

第6回 関東地区高校放送コンクール（千葉大会） 開催要項

訂

- 1 目的 関東地区（東京，埼玉，神奈川，千葉，群馬，山梨，栃木，茨城）の高等学校で、校内放送に係わっている生徒の資質の向上を図ると共に、生徒相互の交流を深め、今後の放送活動に生かす。
- 2 日時 平成21年 1月25日(日) 9:10～15:40（予定）
受付 9:10～9:30（全部門ともこの間に受付を済ませて下さい）
開会式 9:50～ コンクール開始 10:05
終了 15:40（予定）
※「アナウンス」「朗読」「VM」「AP」の順で行います。
- 3 会場 千葉県教育会館 大ホール
〒260-8610 千葉市中央区中央4-13-10 TEL 043-227-6141
(アクセス) ・JR千葉駅（JR東京駅から総武線快速約50分）下車 徒歩約20分
・千葉都市モノレール利用
JR千葉駅 または JR千葉みなと駅 乗車「県庁前」下車 徒歩約5分
・JR内房線・外房線「本千葉駅」下車 徒歩約10分
・JR千葉駅より「大学病院行き」バス「中央3丁目」下車 徒歩約2分
※最後のページに会場までの地図が載せてあります。
- 4 主催 関東地区高等学校文化連盟 関東地区高等学校文化連盟放送部会
- 5 共催 千葉県教育委員会 千葉県高等学校文化連盟
- 6 主管 千葉県高等学校文化連盟放送専門部会
- 7 後援 千葉テレビ放送(株) bayfm
- 8 協賛 日本工学院専門学校 読売理工医療福祉専門学校
東京工芸大学 東京情報大学 城西国際大学 (申請中)
- 9 実施部門 1) ビデオメッセージ (VM) 部門 2) オーディオピクチャー (AP) 部門
3) アナウンス部門 4) 朗読部門
- 10 参加資格 平成21年1月1日現在、当該都県の高等学校文化連盟に所属している学校の1, 2年生およびその作品で、当該都県の高等学校文化連盟から推薦を受けたものとする。
- 11 参加数 1) ビデオメッセージ (VM) 部門 1 作品以内
2) オーディオピクチャー (AP) 部門 1 作品以内
3) アナウンス部門 3名以内
4) 朗読部門 3名以内
※アナウンス・朗読部門の両方に同じ生徒は参加できない
- 12 参加要項
1) ビデオメッセージ (VM) 部門
郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校オリジナルのビデオ作品（ビデオカメラで撮影した映像を主体とした作品）とする。内容、手法は自由とし、できるだけユニークな作品を期待する。
(条件)
① 発表時間は**5分以内**とする
② テープは最初から使い、番組の**前後に10秒ずつテストパターンを録画**すること。
(計時は、始めのテストパターンの終了時から、終わりのテストパターンの始まりまでとする) ※テストパターン（静止画）の指定はない。
③ 作品の再生は、主催者が行う。

〈規 格〉

① 作品はVHSテープにVHS方式の標準モードで録画し、音声はHi-Fiのみの使用とする。

2) オーディオピクチャー (AP) 部門

MDによるステレオ音声とデジタル静止画像を併用する郷土(都県内に限る)の「道」に関する話題を取り上げた内容の自校オリジナル作品とする。内容や手法(ドキュメンタリー形式、ドラマ形式等)は自由だが、ステレオ音声や静止画像の特性を生かした斬新な作品を期待する。

〈条 件〉

① 発表時間は**5分以内**とする。(計時は、音声、映像のどちらかが出たところから、両方が消えたところまでとする)

② デジタル静止画像の投影とMDの再生は、発表校が行う。(プロジェクターは主催者が用意する)

③ デジタル静止画像の再生は、パソコンに標準添付されている「**Windows Picture and Fax Viewer**」を使用する。

④ デジタル静止画像再生のためのコンピュータは、主催者側で用意する。

⑤ MD再生時のディスクエラーに備えて、**同じ内容を録音したカセットテープも提出する。**

〈規 格〉

① デジタル静止画像は**JPEG形式**の画像を使い、ビデオプロジェクターの使用は**1台**とする。

② デジタル静止画像のデータは、1枚あたりUXGA(1600×1200ピクセル)サイズ以下とし、総数50画像以内(暗転のために黒一面の画像を使用する場合には、黒画像は枚数には含まない)、総容量50MB以内とし、**CD-R**に保存し、そこに**直接コンテンツ名、学校名、作品名(タイトル)**を記入して、ケースに入れて提出する。なお、静止画像のナンバーは、001から送出順に打つものとする。

③ 音声はMDに1作品分を再生順にトラックを1つにまとめて、標準モードで録音したものとする。MDLP、Hi-MDは不可。再生は「ステレオ再生」とする。

④ バックアップ用のカセットテープは、A面のリーダーテープ直後から録音する。また、ドルビー等のノイズリダクションは使ってはならない。再生は「ステレオ再生」とする。

3) アナウンス部門

郷土(都県内に限る)の「道」に関する話題を関東地区の仲間に伝える内容の自作原稿とする。ただし、校内の域にとどまっている話題は不可とする。

発表時間は、エントリー番号、学校名、氏名を含めて1分30秒以内とする。

4) 朗読部門

郷土(都県内に限る)ゆかりの作品、または郷土(都県内に限る)ゆかりの作家が書いた作品の中から原文の一部を選んで原稿とする。

発表時間は、エントリー番号、学校名、氏名、作者名、作品名を含めて2分以内とする。

1.3 参加申し込み

各都県の事務局にメールの添付で送付する参加申込書(エクセル)に必要な事項を記入のうえ、各都県の事務局より、平成20年12月10日(水)までに下記のアドレスに、添付ファイルで送付して下さい。なお、ファイル名は「**08関東放送ちば申込書〇〇県**」とします。

1.4 概要集原稿の提出

概要集の原稿を原稿様式に従って「一太郎(.jtd)」か「Word(.doc)」で作成し、参加校ごとに、下記のアドレスに添付ファイルで送付してください。

なお、ファイル名は「**関東放送概要〇〇県〇〇高校△△部門**」とします。

締め切りは 平成20年12月17日(水) です。

1.5 作品提出

ビデオメッセージの作品は、当日持参して下さい。

オーディオピクチャーの音声(MD)、映像データ(CD-R)、バックアップ用のカセットテープは、各校から下記の住所に送付して下さい。締め切りは 平成21年1月15日(木) です。

1.6 審査員

開催県の高等学校文化連盟放送専門部会が指名する。

専門審査員と各都府県で放送活動を指導している顧問で審査する予定です。

※貴都県の事務局から各部門1名の審査員(顧問等)を、参加申し込みの際にご推薦下さい。

なお、全ての部門で違う人物でなくてもかまいませんが、個人(アナ・朗読)部門と番組(VM・AP)部門は別な人をお願いします。また、できるだけ参加していない部門への推薦をお願いします。派遣費等の手当はできませんが、ご了承下さい。

17 表彰

- ・最優秀賞：各部門1作品
- ・優秀賞：アナウンス・朗読部門各2名(作品)，VM・AP部門各1作品
- ・優良賞：アナウンス・朗読部門各3名(作品)，VM・AP部門各1作品

18 負担金

エントリー数にかかわらず、コンクール当日、各都県代表者会議の席で徴収します。

19 著作権処理：

著作物に関する著作権処理は、参加校の責任において確実に行ってください。

20 その他

- 1) 「参加申し込み」「概要集原稿」「作品」の提出先がそれぞれ異なりますので、ご注意下さい。
- 2) コンクール当日、10時30分から各都県代表者会議を予定しております。
- 3) 前年度各部門で最優秀賞に輝いた学校は、カップを返還してください。返還方法は当日持参するか、1月16日(金)までに宅配便で送るか、のいずれかをお願いします。
※宅配便で送られた場合は、大会当日、送付票の控えまたは領収書をご持参ください。精算させていただきます。
- 4) 本コンクールに関するお知らせ等は、HP「<http://homepage3.nifty.com/ncon-chiba/>」に掲載いたしますのでご覧下さい。

連絡・問い合わせ先

千葉県高等学校文化連盟 放送専門部会
委員長 矢嶋 真 (千葉県立幕張総合高等学校)
TEL. 043-211-6311 FAX. 043-211-6317



マスコットキャラクター